

山梨ライトハウス

第97号

発行／社会福祉法人 山梨ライトハウス
〒400-0064 甲府市下飯田2-10-1
TEL/055-222-3502 FAX/055-233-0124
URL <http://yamanashi-lighthouse.or.jp>



情報文化センター 電話／055-222-3502
貸出・用具専用／055-223-1113
青い鳥ホーム 電話／055-242-8244
青い鳥成人寮 電話／055-224-5060
青い鳥支援センター 電話／055-267-7480
ヘルパーステーション青い鳥／055-221-0880
居宅介護支援事業所青い鳥／055-242-9020
相談支援事業所ヴィーヴィ／055-221-1260
青い鳥老人ホーム 電話／0553-26-6631
青い鳥ケアホーム 電話／055-235-5566

社会福祉法人 山梨ライトハウス



11月は白い杖愛護運動月間です。

CONTENTS

巻頭言……………1 新人職員紹介……………7
ライトハウスニュース…2～5 お知らせ……………8
事業・決算報告……………6

「見えるふらふら」

山梨ライトハウス 理事長 萩原 満治

今月は白い杖愛護運動月間です。視覚に障害のある人たちへの理解を深め、目の不自由な人も進んで社会参加する。そんな社会の実現を目指して、この県民運動がスタートしたのは昭和三十年のことです。終戦から十年。まだまだ暮らしも苦しかったころから数えて、来年は人間なら古希を迎えようとしています。コロナ禍で街頭活動は制限されてきましたが、今年も「白い杖愛護作文」や「生活体験文」コンクールには、素晴らしい作品がたくさん寄せられました。今回は、その中から一人の少女を紹介したいと思います。

盲学校小学部の藤田莉緒さんは、この春入学したばかりの一年生。生活科の勉強で校内探検をした様子を、「もうがっこうの一ばん」にまとめました。

理科室で、人体模型の骸骨と握手して、心臓にも触った莉緒さん。「ドキドキして、かくれちゃいたいくらいこわかった」

一番いい匂いがしたのは給食室。自分の顔より大きな木製の大ベラに驚き、献立の唐揚げに鼻をくすぐられ、給食の時間には唐揚げを特別に

一つおかわりできて大喜びする。一番ワクワクしたのが校長室。校長先生の椅子に座ったときには、思わず「エッホン」と声が出てしまいます。でも、校長先生は女性だから「エッホン」はおかしいなと思いつつ、記念にポーズ写真を一枚。

学校探検は、次々に初めての体験と遭遇していきます。点字印刷室からは、とても大きな音が聞こえてきます。先生が算数のプリントを刷っているところでした。「ガタガタガタガタ速い音がしてびっくり」「これからも、わくわくするもうがっこうで、たのしくべんきようしたいです」と莉緒さん。

目が見えなくても、まるで私たちの目の前で起きているかのように伝えてくれる。本当に小学校一年生の作品なのかと、驚いてしまいました。

私たちは情報の八割から九割を視覚に頼っている、と言われて



点字の本をスラスラ読む藤田莉緒さん

入ってくる情報を遮断した姿を一度、思い浮かべてください。暗闇の中で孤立感を募らせていく姿が、容易に想像できるでしょう。でも、視力を失ったら何も見えなくなってしまうでしょうか。

莉緒さんは、たとえ目が見えなくても盲学校の一日を、「匂い」や「手触り」「音」など五感をフルに使って見事に表現してくれました。

見えないと、本当に情報は遮断されてしまうのか。見えている私たちこそ、多くの情報を見逃して、見えていないのではないのか。少女の作文が、そう問い掛けているように思えるのです。

ライトハウスニュース

NEWS NEWS NEWS

夏休み盲導犬学習会

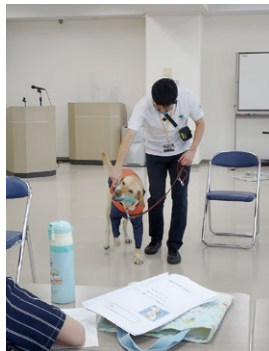
●情報文化センター

移動ライトハウスin 都留市

七月二十九日、小学生と保護者を対象に視覚障害や盲導犬についての学習会を開催しました。講師に日本盲導犬協会の方を招き、盲導犬についてのお話やデモンストレーションのほか、「目の不自由な方は、どのようなところに不便さを感じるのか」、

「私たちにどのようなお手伝いができるのか」などを学び、みな熱心に耳を傾けていました。また、会場には、点字絵本や視覚障害者用具なども展示し、私たちが使う物とどこが違う、ど

んな工夫がされているのかを親子で話し合う姿も見られました。この体験会とおして、少しでも視覚障害や盲導犬についての理解を深め、温かい声かけができるようになってほしいと思います。



訓練の様子



曲がり角をユーザーに教える盲導犬



質問をする参加者



ユーザーとのスキンシップは大切

八月六日、都留市で行われた「視覚障害についての勉強・体験会」に、移動ライトハウスが参加しました。雨が降ったり止んだりの蒸し暑い日でしたが、夏休み中の親子連れなど十九名の方が参加されました。

当日は、移動ライトハウスの福祉機器体験コーナーのほか、参加者が点字にチャレンジするミニ点字教室や、日本盲導犬協会による講話、山梨県障害者スポーツ協会によるポッチャ体験コーナーと、盛りだくさんの内容でした。

福祉機器体験コーナーでは、音声ガイド付きの機器や触ってわかるように工夫された品々を展示。あわせて点字ディスプレイのデモンストレーションも行いました。



体重計、拡大読書器などの福祉機器



キッチングッズなどの用具



ミニ点字教室で体験をする参加者



福祉機器を体験する親子

参加者の方からは、「視覚障害のある方のために、色々な道具があるんだと初めて知りました」「道具の使い方や役割を聞いて、目が見えない人たちの暮らしがいかに大変なのが、改めてわかった」といった声がありました。これからも、多くの皆様に、福祉機器の紹介と、機器の体験ができる機会を作っていきたいと思えます。

●青い鳥老人ホーム

老人ホーム9月の行事

九月に敬老お祝い
会と、スポーツレク
がありました。
笑顔がたくさん見
られるよう、笑い声
をたくさん聞けるよ
う、引き続き行事や
イベントを企画して
いきます。



玉入れ

敬老会食事



毛糸綱引き



職員本気の合唱



ロープウェイ

●青い鳥支援センター

小動物とのふれあい

青い鳥支援センター「日中一時預
かり」では小動物とのふれあい体験
を実施しました。
ウサギのホーランドロップイヤー
「モコちゃん」とトイプードルの
「マロンちゃん」が遊びに来てくれ
ました。

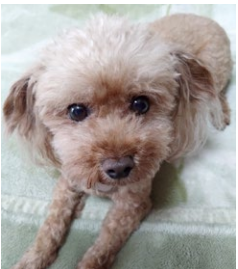
ウサギの「モコちゃん」は元気
いっぱい女の子、ケージから飛び
出すと戻るのが大変なので、ケージ



恐る恐る近づきました



お互いにはじめまして



トイプードルのマロンちゃん



とても仲良し



ホーランドロップイヤーのモコちゃん



マロンちゃん、緊張気味



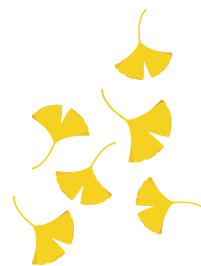
いいこ いいこ

越しでのふれあいでした。
トイプードルの「マロンちゃん」
は大人しい女の子、利用者の皆さん
に抱っこされてご満悦でした。
最初は恐々だった利用者の皆さん
も、時間が経つに連れて口々に「可
愛い」、「小さいね」等と話しなが
ら、穏やかな笑顔が見られ、動物た
ちとのふれあいの時間を楽しむこと
ができました。

道の駅富士川へ出張マッサージ

中部横断道の開通に伴い、県内外から多くの人が訪れる「道の駅富士川」。青い鳥ホームでは、そこで行われるフリーマーケットにあわせて、出張マッサージの取り組みをしています。マッサージのお客様はもちろん、他の出店者の方々とも交流ができるので、利用者の方々も楽しみになっています。

青い鳥ホームの次回の出店は来春を予定しています。ご興味ありましたら青い鳥ホームまでお問い合わせください。



イベントの様子

バリアフリー演劇

「山梨県・みんなで楽しむバリアフリー演劇祭」を観に行きました。「2025大阪・関西万博に向けた文化芸術ユニバーサル・ツーリズムプロジェクト」の一環で、「星の王子さま」やオリジナルの演目、ワークショップ、写真展など内容盛りだくさんの三日間の内、私たちが参加した日の「ヘレン・ケラーくひびき合うものたち」は、利用者が特に楽しみにしていた演目でした。

役者の様子を伝える音声ガイドや字幕の他、手話通訳は舞台上で役者とともに動き回り、通訳というより一人の表現者というような演出でした。また、舞台と観客席が近いので観客が思いのままに発する声や拍手も演出の一部のように感じられました。利用者は、「ヘレンケラーは昔に本で読んで」「少し聴こえにくい時もあつたけど音声ガイドがあることで内容が分かりやすかった」「テレビと違って身体に響いた」などと、帰りの車内で話していました。

主催である社会福祉法人八ヶ岳名水会の瀧澤さんは、別のバリアフリー映画イベントでも「これからも情報保障できるように」とおっしゃっています。「情報提供」という言葉はよく耳にしますし、気軽に使いがちです。でも、提供するだけでなく、きちんと情報を受け取ってもらえ活用して

もらえるように責任を持つという意味で「保障」というワードが使われたのだと思います。その意味では、今回の観劇で利用者の方々は多くの情報と刺激を得られたのではないのでしょうか。何より、久しぶりに遠くに出掛けたこと、道中で美味しいものを食べたことが楽しかったようで、芸術の秋に加えて行楽の秋と食欲の秋も体感できた一日でした。



ポスターの前にて

夏のイベント

感染症対策で男女別々での実施となりましたが、今夏も納涼祭やスイカ割りなど、季節のイベントを行っています。納涼祭では射的とヨーヨー釣り、抽選会を行い、時季を感じながら涼んでいます。ヨーヨーを釣って喜んだり射的で景品を獲得した時は皆、満面の笑顔で楽しんでいました。

スイカ割りは大玉二個を各棟利用者が割って楽しんでいきます。職員の「こつこつち」「そこだよ」など大きな掛け声を聴きながら歩き棒を振り下ろしています。上手にスイカに当たった時は歓声が沸きました。



盛り上がっていくぞ!



大きく振りかぶって



スイカはどこかな



大迫力!



きれいだね



一発必中



抽選中



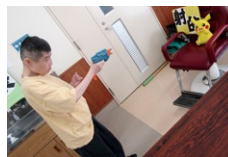
ショートケーキ



とっても美味しい



釣れました!



しっかり狙って



幾つ倒せるかな?

それぞれの休日の過ごし方

三棟ある青い鳥ケアホームでは、常時男性九名、女性五名の方が共同生活をしています。また、短期入所や日中一時支援事業を利用される方も多く、年齢・出身地・障害も様々、個性豊かな方が毎日笑い、おしゃべりして、時には喧嘩声も聞こえてはきますが、皆さん仲良く協力し合いながら楽しく生活しています。平日はそれぞれ違う事業所に通所し帰宅後は居室やリビングで余暇時間を自由に過ごしています。今回は、皆さんの休日の過ごし方を紹介したいと思います。

Aさん
本人の希望で電車での移動で自宅へ帰省。久しぶりの電車で、以前に母親と電車に乗った思い出話をしてくれました。自宅では母親や兄弟が待つており、家族水入らずで楽しい時間を過ごしました。本人も高齢な母に会い、元気な姿に安心していました。



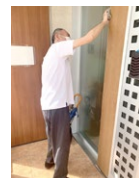
久しぶりの電車

Tさん
甲府駅周辺の舞鶴城散策。若い頃の記憶をたどり付添職員に質問し、随分と変わった光景にびっくりです。散策が終わるとバスに乗り、今度はイオンモールへ移動。ここでも初めて来た大きなショッピングモールにびっくりです。ラーメンを食べ、買い物をして楽しい時間を過ごしました。



舞鶴城にて

Kさん
休日には欠かさず朝からケアホーム内を隅から隅まで拭き掃除です。Kさんのおかげでケアホームはとってもきれいです。この日は自分で好きなパンを注文して休日のランチを楽しみました。とっても良い笑顔です。



玄関もきれいになりました



掃除の後のランチは格別です

Yさん
休日の前夜の楽しみです。「この一杯が最高」と言いながらも一杯ではなかなか終わらない日本酒好き。彼女のストレス発散です。ほろ酔い気分です。



出前のうな重とアルコール! 最高!

Mさん
毎週、熱心に時刻表を調べ公共機関を利用して、カメラとリュックを背負い写真撮影に出掛けていきます。今はアンテナ撮影にはまっておりコレクションが増えています。



「今日はどちらへ?」
「大月です」

他にも、自宅に帰省し家族との時間を過ごす方もいます。まだまだ紹介しきれませんが、私達スタッフは皆さんが幸せに生活できるようにお手伝いしていきます。

令和4年度 事業報告・決算報告承認される

(自) 令和4年4月1日 資金収支計算書(合算) (単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	68,467,000	68,871,863	△ 404,863
	老人福祉事業収入	124,461,000	125,610,450	△ 1,149,450
	障害福祉サービス等事業収入	470,668,000	481,845,175	△ 11,177,175
	身体障害福祉事業収入	51,475,000	51,778,742	△ 303,742
	その他の収入	490,000	404,105	85,895
	受取利息配当金収入	6,000	5,955	45
	その他の収入	2,554,000	3,084,665	△ 530,665
	事業活動収入計(1)	718,121,000	731,600,955	△ 13,479,955
	支出			
人件費支出	487,259,000	480,897,231	6,361,769	
事業費支出	109,049,000	104,632,360	4,416,640	
事務費支出	58,873,000	52,777,079	6,095,921	
支払利息支出	530,000	521,232	8,768	
その他の支出	1,607,000	1,534,467	72,533	
事業活動支出計(2)	657,318,000	640,362,369	16,955,631	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,803,000	91,238,586	△ 30,435,586	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	726,000	726,000	0
	固定資産売却収入	7,903,000	7,903,420	△ 420
	その他の施設整備等による収入	12,000	37,828	△ 25,828
	施設整備等収入計(4)	8,641,000	8,667,248	△ 26,248
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	22,200,000	22,200,000	0
	固定資産取得支出	20,350,000	20,160,850	189,150
	固定資産除却・廃棄支出	4,315,000	3,685,000	630,000
	施設整備等支出計(5)	46,865,000	46,045,850	819,150
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 38,224,000	△ 37,378,602	△ 845,398	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	7,970,000	3,964,820	4,005,180
	その他の活動収入計(7)	7,970,000	3,964,820	4,005,180
	支出			
	積立資産支出	960,000	960,000	0
	拠点区分間繰入金支出	△ 720,000	0	△ 720,000
	その他の活動支出計(8)	240,000	960,000	△ 720,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	7,730,000	3,004,820	4,725,180
	予備費支出(10)	0	-	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	30,309,000	56,864,804	△ 26,555,804
前期末支払資金残高(12)	463,748,703	463,748,703	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	494,057,703	520,613,507	△ 26,555,804	

(自) 令和4年4月1日 事業活動計算書(合算) (単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	68,871,863	63,892,830	4,979,033
	老人福祉事業収益	124,650,450	119,568,335	5,082,115
	障害福祉サービス等事業収益	481,845,175	435,868,768	45,976,407
	身体障害福祉事業収益	51,778,742	51,553,725	225,017
	経常経費寄附金収益	0	1,652,067	△ 1,652,067
	サービス活動収益計(1)	727,146,230	672,535,725	54,610,505
	費用			
	人件費	484,374,411	460,942,303	23,432,108
	事業費	104,632,360	87,579,966	17,052,394
事務費	52,777,079	57,131,152	△ 4,354,073	
減価償却費	39,403,161	39,885,422	△ 482,261	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,515,220	△ 3,501,451	△ 13,769	
サービス活動費用計(2)	677,671,791	642,037,392	35,634,399	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	49,474,439	30,498,333	18,976,106	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	5,955	5,540	415
	その他のサービス活動外収益	3,084,665	2,996,042	88,623
	サービス活動外収益計(4)	3,090,620	3,001,582	89,038
	費用			
	支払利息	521,232	598,932	△ 77,700
	その他のサービス活動外費用	1,534,467	1,834,079	△ 299,612
	サービス活動外費用計(5)	2,055,699	2,433,011	△ 377,312
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,034,921	568,571	466,350
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	50,509,360	31,066,904	19,442,456
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	726,000	0	726,000
	固定資産売却益	7,273,419	0	7,273,419
	その他の特別収益	0	496,403	△ 496,403
	特別収益計(8)	7,999,419	496,403	7,503,016
	費用			
	固定資産売却損・処分損	3,787,081	5,283	3,781,798
	国庫補助金等特別積立金積立額	726,000	0	726,000
	特別費用計(9)	4,513,081	5,283	4,507,798
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	3,486,338	491,120	2,995,218
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	53,995,698	31,558,024	22,437,674	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	909,419,448	877,861,424	31,558,024
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	963,415,146	909,419,448	53,995,698
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	3,000,000	0	3,000,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	966,415,146	909,419,448	56,995,698

令和5年3月31日現在

貸借対照表(合算)

(単位:円)

資産の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動資産	543,940,265	489,532,386	54,407,879
現金	331,327	364,591	△ 33,264
普通預金	450,355,963	402,555,950	47,800,013
当座預金	372,074	372,074	0
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
事業未収金	88,057,158	81,425,644	6,631,514
未収補助金	1,644,000	1,572,000	72,000
立替金	235,590	241,120	△ 5,530
前払金	402,500	485,000	△ 82,500
前払費用	541,653	516,007	25,646
固定資産	883,190,478	906,418,484	△ 23,228,006
基本財産	740,033,739	762,275,075	△ 22,241,336
土地	167,984,000	154,650,000	13,334,000
建物	572,049,739	607,625,075	△ 35,575,336
その他の固定資産	143,156,739	144,143,409	△ 986,670
構築物	8,199,378	7,788,670	410,708
車輛運搬具	1,598,584	2,148,925	△ 550,341
器具及び備品	9,368,283	6,961,707	2,406,576
退職給付引当資産	27,007,730	27,779,410	△ 771,680
長期預り金積立資産	1,440,000	480,000	960,000
人件費積立資産	72,000,000	75,000,000	△ 3,000,000
施設整備等積立資産	22,400,000	22,400,000	0
差入保証金	114,000	114,000	0
長期前払費用	1,028,764	1,470,697	△ 441,933
資産の部合計	1,427,130,743	1,395,950,870	31,179,873

負債の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動負債	73,809,758	71,824,683	1,985,075
事業未払金	16,540,738	12,523,702	4,017,036
1年以内返済予定設備資金借入金	22,200,000	22,200,000	0
未払費用	3,191,963	3,282,187	△ 90,224
預り金	104,448	0	104,448
職員預り金	3,489,609	9,977,794	△ 6,488,185
賞与引当金	28,283,000	23,841,000	4,442,000
固定負債	143,147,730	165,159,410	△ 22,011,680
設備資金借入金	114,700,000	136,900,000	△ 22,200,000
退職給付引当金	27,007,730	27,779,410	△ 771,680
長期預り金	1,440,000	480,000	960,000
負債の部合計	216,957,488	236,984,093	△ 20,026,605
純資産の部			
基本金	94,825,208	94,825,208	0
基本金	94,825,208	94,825,208	0
国庫補助金等特別積立金	54,532,901	57,322,121	△ 2,789,220
国庫補助金等特別積立金	54,532,901	57,322,121	△ 2,789,220
その他の積立金	94,400,000	97,400,000	△ 3,000,000
人件費積立金	72,000,000	75,000,000	△ 3,000,000
施設整備等積立金	22,400,000	22,400,000	0
次期繰越活動増減差額	966,415,146	909,419,448	56,995,698
次期繰越活動増減差額	966,415,146	909,419,448	56,995,698
(うち当期活動増減差額)	53,995,698	31,558,024	22,437,674
純資産の部合計	1,210,173,255	1,158,966,777	51,206,478
負債及び純資産の部合計	1,427,130,743	1,395,950,870	31,179,873

新人職員紹介

(令和5年5月～令和5年10月採用)

①氏名 ②所属 ③職種 ④好きな言葉、または一言



わたなべ としき
①渡邊 寿吉
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④全ての事は心から



なかはら こうすけ
①中原 好介
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④できることをしっかりやっていきます



まつた ゆかり
①松田 縁
②青い鳥成人寮
③事務員
④地道にコツコツ頑張ります



いづか あき
①飯塚 亜紀
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④安心して関わることでできる支援者に



かとう じゅんこ
①加藤 順子
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④利用者の目線に立ち仕事をしています



うえの やすみ
①上野 保美
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④ご迷惑おかけしない様に頑張っています



わたなべ みお
①渡邊 美緒
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④一所懸命



あさくら あいこ
①朝倉 愛子
②青い鳥成人寮
③生活支援員
④丁寧な支援を心掛けていきます



はたけやま ひろし
①畠山 裕
②青い鳥老人ホーム
③調理員
④You'll Never Walk Alone



この ひろえ
①河野 宏江
②青い鳥老人ホーム
③支援員
④笑顔で優しい支援で頑張ります



ひろせ みちこ
①廣瀬 路子
②青い鳥老人ホーム
③看護師
④病院勤務をしているので月数回しか勤務できませんが、よろしくお願いします



たけうち まい
①竹内 真衣
②青い鳥老人ホーム
③看護師
④健康状態の観察や訴えを傾聴し一人ひとりに寄り添いながら、利用者の立場になってケアをしたいです。よろしくお願いします



こんどう かずお
①近藤 和郎
②青い鳥ケアホーム
③世話人兼生活支援員補助
④感謝・関心・感動

新しく採用になった皆さんです。宜しくお願いいたします！

山梨青い鳥奉仕団理事長 就任にあたり



山梨青い鳥奉仕団
理事長 武藤紀子

本年5月の定期総会において任期満了に伴う役員改正が行われ、理事長に就任いたしました。半世紀余の歴史ある当奉仕団の理事長という職に身の引き締まる思いです。

ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、奉仕団の活動は縮小を余儀なくされて参りました。活動の拠点であるライトハウスの使用制限など厳しい状況が続きました。しかし、団員の皆様の創意工夫により点訳音訳写本活動は留まることなく粛々と進められてきました。録音室使用の制限には効率の良い録音方法を手掛け、また、各部における研修会は、少人数での学び、通信を通しての学びなど今できることを最大限に活用し行われて参りました。その取り組む姿には心打たれるものがあります。

奉仕団の活動の根幹である点訳音訳写本——団員の方がいきいきと取り組み、より充実した活動になるよう、その環境を調えるべく尽力して参ります。

また、障害者差別解消法、読書バリアフリー法などの施行により視覚障害者を取り巻く環境も変化しつつあります。—情報弱者をつくらない— 障害を持つ方たちとの共生社会をよりよいものにしていくため、他団体との良い関係を構築し共に歩めたらと思っています。

目の前の地道な活動こそが奉仕団の最強の取り組みです。小さな積み重ねが大きな目標に達する一番の近道です。

230名の団員と共に歩む奉仕団の明日には輝かしい未来があると信じています。

皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金 ありがとう



赤い羽根共同募金会から、情報文化センターへ録音図書製作にはかせないインターフェイスとマイクをいただきました。

新しい機材で録音した図書は、とても音質が良く、利用いただく方へ質の高い図書をお届けできます。



インターフェイスとマイク



録音室の録音機材

■ 要望・相談・苦情の対応状況

● 令和4年度 0件

川柳

浅川和多留 選

(ライトハウス川柳会から)

「題詠」(ユーモア)

修学旅行同級生がユーモア盛り上げ

相沢 幸雄

ユーモアを枯らして寒い嫁姑

萩原 満治

ユーモアのある人で皆寄つてくる

堀内 孝春

茶目ついでなんとかわいい小学生

岡部 恵子

ユーモアの一つで和む座談会

埜村 和美

ポケットに詰めた笑いがこぼれ出し

本間りょう

「雑詠」

おふくろの手作りおはぎ夢に出る

相沢 幸雄

変化球見せて本音を確かめる

萩原 満治

残暑消す如くに降った夜半の雨

堀内 孝春

暑い中すぐそこだよと虫の声

岡部 恵子

この猛暑伸び放題に目を瞑る

埜村 和美

米寿越え元気を宝に生きてます

本間りょう

(青い鳥老人ホーム川柳クラブから)

「雑詠」

細やかな気配り感謝介助の手

影山笑美子

歳重ね動かぬ体じれつたい

松本 鏡

面会が出来て姉との語り合い

山本サカエ

さつぱりとあなたの話読み取れぬ

佐野 英夫

美しいみんな仲良し青い鳥

工藤 池江

マイク手に歌う寸前歌詞忘れ

樋川 元子

同じこと繰り返して聞き違い

佐野 しま

さつぱりと忘れたはずの過去の道

斉藤はる子